

(3) 韓国全羅北道との交流

韓国全羅北道とは、平成元(1989)年10月に「友好協力の推進に関する共同宣言」に調印して以来、行政間交流をはじめ、青少年や女性団体による交流、文化交流等、活発な交流が展開されている。また、人的ネットワークの形成を促進するために、平成11年3月には、香港、シンガポールに続き、全羅北道に「全羅北道かごしまクラブ」を設立した。

平成6(1994)年5月には、「第1回鹿児島・全羅北道交流会議」を鹿児島で開催し、行政、観光、産業・経済、文化・スポーツの各分野別に協議を行うとともに、「友好協力の推進に関する共同宣言調印5周年に関する確認書」に調印した。

その後、交流会議を平成19年まで2年毎に相互の地で開催した。

また、平成21年11月には、これまでの交流関係を基盤として、今後の両県道の交流について、実務レベルで協議する「鹿児島県・全羅北道交流協議会」を鹿児島において開催し、芸術文化交流や青少年交流等について協議するとともに、交流協議会についても、以降、2年毎に交互の地で開催することとした。

平成29年11月13日には、「第5回鹿児島県・全羅北道交流協議会」が鹿児島で開催され、鹿児島県からはPR・観光戦略部長など9名が出席し、全羅北道からは対外協力局長など4名が出席した。交流協議会では、各交流事業について協議が行われ、これまで同様双方が協力して交流に取り組むことが確認された。

平成31年度に、「第6回鹿児島県・全羅北道交流協議会」を全羅北道で開催予定。

※ 平成30年度交流実績

- ・ 霧島国際音楽祭への受講生(1名)受入れ
- ・ 全羅北道道民安全室研修団(11名)受入れ

※ 平成29年度交流実績

- ・ 鹿児島県から文化芸術団体(24名)を全羅北道に派遣
- ・ 第5回鹿児島県・全羅北道交流協議会
- ・ 霧島国際音楽祭への受講生(1名)受入れ
- ・ アジア・太平洋農村研修センターにおける日本語・日本文化研修生受入れ(全州大 学校・群山大 学校9名)



① 全羅北道の概要

面積：8,069 k m²（全国の8.04%）

人口：1,864,791人（全国の3.6%）

道都：全州市

地勢・気候：韓国の南西部に位置する全羅北道は、河川と肥えた平野地帯が発達し、東は慶尚南道、南は全羅南道、北は忠清南道、西は黄海に面している。ソウルから道都・全州市まで特急列車で3時間半、高速バスで3時間ほどである。西海岸部のセマングム干拓総合開発により、朝鮮半島の対外貿易の中心地となるべく、事業を推進している。

歴史・風土：かつて、後期百済王朝がこの地方に都を置き、また、朝鮮王朝の発祥地でもあるため、歴史的遺産が多い地域である。この地方は、伝統的韓国料理の里としても有名である。

行政地区：6市8郡

産業構造：第1次産業（農林水産）8.6%

第2次産業（鉱業製造業）27.5%

第3次産業（建設業、サービス業等）63.9%

特産品：高敞の陶磁器、長水の石製品、南原の木器、全州の韓紙、竹扇、淳昌のコチュジャン（辛子味噌）は典型的な地元の特産品である。

資料：全羅北道ホームページより

② 全羅北道との交流状況

ア 鹿児島・全羅北道交流会議

- ・平成6年5月 第1回鹿児島・全羅北道交流会議（鹿児島）
- ・平成7年10月 第2回鹿児島・全羅北道交流会議（全羅北道）
- ・平成9年10月 第3回鹿児島・全羅北道交流会議（鹿児島）
- ・平成11年9月 第4回鹿児島・全羅北道交流会議（全羅北道）
- ・平成13年9月 第5回鹿児島・全羅北道交流会議（鹿児島）
- ・平成15年9月 第6回鹿児島・全羅北道交流会議（全羅北道）
- ・平成17年11月 第7回鹿児島・全羅北道交流会議（鹿児島）
- ・平成19年8月 第8回鹿児島・全羅北道交流会議（全羅北道）

イ 鹿児島・全羅北道交流協議会

- ・平成21年11月 第1回鹿児島・全羅北道交流協議会（鹿児島）
- ・平成23年8月 第2回鹿児島・全羅北道交流協議会（全羅北道）
- ・平成25年11月 第3回鹿児島・全羅北道交流協議会（鹿児島）
- ・平成27年8月 第4回鹿児島・全羅北道交流協議会（全羅北道）
- ・平成29年11月 第5回鹿児島・全羅北道交流協議会（鹿児島）

ウ 商工・観光

(7) 観光展

- ・全羅北道での開催（平成7, 11, 15, 19, 23年度）
- ・鹿児島での開催（平成6, 9, 13, 21年度）

エ 芸術・文化交流

- (7) 鹿児島・全羅北道芸術文化交流（平成6年度～）
- (イ) 霧島国際音楽祭講習生受入れ（平成7年度～）

オ 人材交流等

- (7) 国際交流員配置（平成6年度～）
 - (イ) 青少年団体交流（平成7～25年度）
 - (ウ) 日本語・日本文化研修の研修生受入れ（アジア・太平洋農村研修センター）（平成7年度～）
 - (エ) 薩摩焼発祥400周年事業（平成10年度）
 - (オ) 保健及び環境分野の技術研修（平成12～18年度）
 - (カ) 両道県議会の相互交流（平成13年度～）
- ※ 平成20～24年度は休止, 平成25年度から再開

カ 全羅北道かごしまクラブ（アジアかごしまクラブ）会員数：211人（平成30年5月現在）

- ・平成11年3月 設立
- ・平成16年2月 アジアかごしまクラブ交流会議（鹿児島）
- ・平成18年11月 アジアかごしまクラブ交流セミナー（全羅北道）
- ・平成19年11月 全羅北道かごしまクラブ訪問団知事表敬訪問
- ・平成20年度 全羅北道かごしまクラブ訪問団意見交換会
- ・平成23年度 全羅北道かごしまクラブ訪問団意見交換会
- ・平成24年度 全羅北道かごしまクラブ訪問団意見交換会
- ・平成25年11月 アジアかごしまクラブ合同会議（鹿児島）
- ・平成27年度 全羅北道かごしまクラブ訪問団意見交換会
- ・平成28年11月 全羅北道かごしまクラブ訪問団知事表敬訪問

キ その他

- (7) 交流の宣言等
 - ・「友好協力の推進に関する共同宣言」調印（平成元年10月30日）
 - ・「友好協力の推進に関する共同宣言調印5年に関する確認書」（平成6年5月）
 - ・「友好協力の推進に関する共同宣言10周年に当たる相互協力確認書」調印（平成11年9月7日）（10周年記念行事の開催）
 - ・両道県議会の「交流協力に関する合意書」調印（平成13年6月5日）
- (イ) 市町村の交流
 - ・鹿児島市
 - かごしまアジア青少年芸術祭受入れ（平成19年度～）
 - ・鹿屋市(旧串良町)

旧串良町3小学校と全州北一(フクイル)初等学校との友好親善交流（平成5年度～）

・日置市

南原(ナムウオン)市と文化交流協約を締結（平成20年5月1日）

(ウ) 民間の交流

・南日本放送と全州文化放送との姉妹盟約（平成2年）

※ 姉妹盟約20周年記念式典（平成22年10月）

・アジア・太平洋農村研修センターで全羅北道の大学生が日本語研修（平成7年度～）

・鹿児島・韓国全羅北道美術交流展の開催（平成8年度～, 日韓美術交流クラブ主催）

・鹿児島空港ビルディング(株)が全羅北道から女性案内係員を招致（平成9年度～）

・鹿児島県社会福祉協議会と全羅北道社会福祉協議会間の交流（平成12年度～, 姉妹盟約平成15年10月）

・鹿児島商工会議所と全州商工会議所との姉妹盟約（平成14年10月）

・(公財)鹿児島県国際交流協会主催による「韓国全羅北道文化探訪団派遣事業」の実施（平成21年度～）

平成30年度訪問団体:鹿児島デザイン協会

・鹿児島県弁護士会と全羅北道地方弁護士会との姉妹盟約（平成24年2月）

・日本建築家協会九州支部鹿児島地域会と全羅北道建築士会との姉妹盟約（平成24年10月）

(I) 学校の交流

・日置市立美山小が南原(ナムウオン)市蛟龍(キョロオン)初等学校と姉妹盟約締結（平成9年2月）

・鹿児島大学が全北大学校と学術交流協定締結（平成9年4月）

・鹿児島大学が群山大学校と学術交流協定締結（平成14年1月）

(オ) 神村学園と湖南(ナム)第一高等学校相互訪問交流（平成20年9月/平成21年2月）

③ 全羅北道以外の韓国との交流状況

ア 県の交流

(7) (一財)自治体国際化協会ソウル事務所に県職員を派遣（平成7年～）

(イ) 韓日議員連盟21世紀委員会一行知事表敬（平成18年8月）

(ウ) 韓国・全国市道議会議長会の鹿児島県議会視察受入れ（平成19年2月）

(I) 韓日議員連盟社会文化委員会一行知事表敬訪問（平成19年7月）

(オ) 韓国地方自治団体国際化財団の公務員研修受入れ（平成20年6月）

イ 市町村の交流

(7) 伊佐市

韓国慶尚南道(キョンサンナムド)南海(ナムヘ)郡との交流（平成3年10月16日, 姉妹提携）

(イ) 霧島市

日韓親善子供大使友好の翼による韓国訪問（釜山市培英(ペヨン)初等学校との交流（平成4年度～））

(ウ) 長島町

- 仁川広域市吉祥面(キルサンミョン)との交流 (平成6年5月30日, 姉妹提携)
- (イ) 始良市 (旧蒲生町)
- ・日本一大楠どんと秋まつり (芸能団受入等, 平成6年度～)
 - ・ふれあう旅「韓国」 (青少年派遣, 平成9年度～)
 - ・韓国桜フェスティバル事業 (青少年芸能団受入等, 平成27年度～)
- (オ) 薩摩川内市
- 慶尚南道昌寧(チャンニョン)郡との交流 (平成24年5月16日, 友好都市盟約)
- (カ) 出水市
- 全羅南道順天(スンチョン)市との交流 (平成24年11月13日, 姉妹提携)

ウ 民間の交流

- (ア) 鹿児島青年会議所が利川(イチョン)青年会議所と交流 (昭和54年9月)
- (イ) 県内4ロータリークラブが韓国内ロータリークラブと姉妹盟約締結
- ・出水RC－大邱(テグ)東北RC (昭和55年7月)
 - ・霧島西RC－釜山温泉RC (昭和59年10月)
 - ・鹿児島西南RC－浦項(ポハン)RC (平成6年10月)
 - ・鹿児島RC－セ・ソウルRC (平成16年3月)
- (ウ) 指宿青年会議所－高陽(コヤン)青年会議所 (昭和60年10月)
- (エ) 鹿児島県観光連盟が釜山広域市観光協会と姉妹盟約締結 (平成12年6月)
- (オ) 鹿児島ライオンズクラブが鳳鳴(ポソミョン)ロータリークラブと姉妹盟約締結 (平成16年9月)
- (カ) 鹿児島高牧カントリークラブ(蒲生町)が昆池岩(コンジァム)カントリークラブ(京畿道広州市)と姉妹盟約締結 (平成15年5月30日)
- (キ) かごしま川内日韓親善協会の設立 (平成16年8月9日)
- (ク) 鹿児島日韓親善協会の設立 (平成16年12月13日)
- (ケ) 川内大綱引保存会が(慶尚南道昌寧郡)霊山大綱引保存会と姉妹盟約締結 (平成21年9月)

エ 学校の交流

- (ア) 鹿児島城西高校が宇信(ウシン)中高校と姉妹校盟約 (平成4年5月23日)
- 慶尚(キョンサン)高校と姉妹校盟約 (平成9年10月7日)
- 慶尚女子高校と姉妹校盟約 (平成9年10月7日)
- (イ) 指宿商業高校が仁川市永化(ヨンファ)女子商業高校と姉妹校盟約 (平成4年9月7日)
- (ウ) 鹿児島大学水産学部が釜慶(プギョン)大学校と学術交流協定調印 (平成7年7月6日, 平成12年5月22日大学間協定に改定)
- (エ) 指宿市立丹波小学校が高陽(コヤン)市の幸信(ヘンシン)小学校と姉妹校盟約 (平成9年～)
- (オ) 鹿児島大学が済州(チェジュ)大学校と学術交流協定調印 (平成10年1月30日)
- (カ) 鹿児島東高校が金海(キムヘ)伽耶(カヤ)高校(慶尚南道金海市)と姉妹校盟約 (平成10年10月30日)
- (キ) 鹿屋体育大学が韓国国立体育大学校と交流協定調印 (平成11年3月12日)

- (ク) 鹿児島高専が釜山情報大学と姉妹校盟約（平成11年12月23日）
- (ケ) 霧島市立(旧溝辺町)の3小学校(溝辺小, 竹子小, 陵南小)に, 釜山市の培英(ペヨソ)初等学校が訪問し交流（平成12年～）
- (コ) 鹿児島大学が江陵(カンヌン)大学校と学術交流協定調印（平成13年2月8日）
- (サ) 鹿児島大学が江原(カンウォン)大学校と学術交流協定調印（平成14年4月）
- (シ) 鹿児島大学が公州(コンジュ)大学校と学術交流協定調印（平成16年10月）
- (ス) 鹿児島大学が釜山大学校社会科学大学と部局間学術交流協定を締結（平成19年3月）
- (セ) 鹿児島大学が木浦(モッポ)大学校と学術交流協定締結（平成24年8月）
- (ソ) 鹿児島大学病院が中央(チュンアン)大学病院と学術交流協定締結（平成27年1月）

④ 参考

ア 航空便就航の状況

平成2年5月 鹿児島～金浦国際空港直行便就航

※ 平成13年3月29日にソウル金浦国際空港から仁川国際空港へ移転

※ 大韓航空(KAL)週3便

イースター航空(ESR)週4便

イ 経済等交流状況

- ・ 本県への韓国人宿泊者数 80,360人(平成29年暦年 観光庁宿泊旅行統計調査)